

(株)神戸製鋼所加古川製鉄所の降下ばいじんの 自主管理目標値超過について（令和7年8月度）

○ 概要

市が測定している、降下ばいじんの測定結果について、8月度の製鉄所影響値が4.02t/km²/月で、(株)神戸製鋼所加古川製鉄所の自主管理目標値である、3.0t/km²/月を超過したことが判明した。

降下ばいじんの分析結果(令和7年8月度) (単位:トン/km²/月)

測定地点	不溶性物質(a)	不溶性物質バック グラウンド平均(b)※	製鉄所影響値(c) (c)=(a)-(b)
加古川神鋼ビル	4.86	0.84	4.02
別府小学校	2.61	0.84	1.77
尾上小学校	1.49	0.84	0.65

※環境監視センター、山手中学校、東神吉小学校、志方公民館、両荘みらい学園の不溶性降下ばいじん量の平均値

1. 背景

(株)神戸製鋼所加古川製鉄所は、県、市、地元と締結した環境保全協定において、周辺環境への粉じん飛散抑制のため、自主管理目標基準として市が測定をしている3カ所（加古川神鋼ビル、別府小学校、尾上小学校）の製鉄所影響値（その他市内5カ所の平均値を自然的要因のバックグラウンドとして除いた数値）を3.0t/km²/月以下となるように管理目標値を設けて管理を行っている。

2. 対応状況

9月8日の測定データ速報値にて自主管理目標値の超過が見込まれたため、9月18日に兵庫県・市が合同で(株)神戸製鋼所加古川製鉄所に立入調査し、8月度の自主管理目標値超過の状況を聴取するとともに、今回の超過について詳細調査をして、原因究明と対策について報告するよう指導している。

市が委託している分析事業者からの正式な測定結果は、10月8日夕方に確定し、(株)神戸製鋼所加古川製鉄所へは翌日に伝えた。

3. その他

(株)神戸製鋼所加古川製鉄所は、市が実施した測定結果の報告を踏まえ、同日中に尾上、別府町内会連合会会長及び東播磨漁業協同組合に説明し、その後記者発表及びホームページにて公表した。